

=====
統計メールニュース No.705(2014.12.26)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

=====
【本日の公表データ】

■サービス産業動向調査(平成 26 年 10 月分結果(速報))

- 月間売上高は 29.0 兆円。前年同月比 1.3%の増加。
- 前年同月と比べた需要の状況は 0.7(需要状況 DI)。
- 事業従事者数は 2850 万人。前年同月比 0.7%の増加。

<http://www.stat.go.jp/data/mssi/kekka.htm>

■小売物価統計調査(構造編)(平成 25 年(2013 年)分結果)

《公表開始について》

物価の地域間比較などの物価構造を「毎年」明らかにする「小売物価統計調査(構造編)」の公表を開始しました。今後は、原則、毎年調査年の翌年 6 月に公表する予定です。

《結果概要》

○消費者物価地域差指数(全国平均=100)の「持家の帰属家賃を除く総合」を都道府県別にみると、東京都が 105.2 と最も高く、次いで神奈川県(103.9)、埼玉県(101.4)、兵庫県(100.9)、京都府(100.7)などとなった。

一方、最も低いのは宮崎県(96.1)で、次いで群馬県(96.9)、岐阜県、福岡県(共に 97.0)、佐賀県(97.1)などとなった。

<http://www.stat.go.jp/data/kouri/kouzou/gaiyou.htm>

=====
調査へのご理解・ご協力をお願いします。

=====
配信先の変更・配信中止など

<http://www.stat.go.jp/info/mail/index.htm>

ご意見,ご感想,配信に関するお問合せなど

stat_m-news@soumu.go.jp

=====
このメールにお心当たりが無い方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計情報システム課統計情報企画室

stat_m-news@soumu.go.jp